労働災害（通勤）発生状況報告書

|  |
| --- |
| 通　勤　災　害（業務災害を除く） |

（令和6年度：R6 / 4 / 1 ～　R7 / 3 / 31）

　（一社）兵庫県警備業協会

|  |  |
| --- | --- |
| １　事故の有無（令和6年度中に貴社で発生した通勤災害の総発生件数と総被災者数） | 　　　　　無　　　・　　　有　（　　　　　　　　件　　　　　　　名） |
| 2会　社（都道府県協会届出社名） | 認定番号 |  | Ａ | 専　業　　・　　兼　業　（　ビルメン　・　運送業　・　その他　（　　　　　　　　　　　　　　）　） |
| 社　　　名 |  | Ｂ | 労働（労災）保険番号Ｎｏ． |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ― |  |  |  |
| Ｃ | 各種区分欄の業種番号　Ｎｏ． |  |  |  |  |
| 代表者名 |  | Ｄ | 資本金3月末現在 | 個人　　　300万円未満　　300～500万円未満500～1,000万円未満　 1,000～5,000万円未満5,000万～1億円未満　　 1億円以上 |
| 住　　　所 | ＴＥＬ |
| Ｅ | 警備員数 | 3月末現在　　　　　　　　　　　　　名 |
| Ｆ | 主たる業務 | 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号 ・ 機械 ・ その他（　　　　　　　） |
| 3被　災　者 | 性　　別 | 　　　　　　　　男　　・　　女　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 職種（事故時） | Ａ）警備員　（　　常用　　・　　臨時　　　） |
| 生年月日 | 昭・平　　　　　年　　　　月　　　　日生　（事故時年齢　　　　　　　　　　　　　歳） | Ｂ）その他　　（機械警備技術士・経営幹部・営業員・事務員・その他（　　　　　　　　　　　　　　　）） |
| 勤続年数　（事故時） | 年　　　　か月　　　　・　　　　　1か月未満　（　　　　　　　　日） |
| 4事故発生年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日　（　　　　）曜日 | 午前　　　　　時　　　分ごろ午後　　　　　時　　　分ごろ | 天候（○はひとつ） | 晴　・　曇　・　雨　・　雪　・　台風　強風　・　霧　・　凍結　・　突風その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 5事故発生状況 | Ａ）　出　勤　途　中 | どのような業務に従事するための出勤途中か　（　1号　・　２号　・　３号　・　４号　・　機械　・　その他　　　　　　　　　　　　　） |
| Ｂ）　帰　宅　途　中 | どのような業務に従事した後の帰宅途中か　　（　1号　・　２号　・　３号　・　４号　・　機械　・　その他　　　　　　　　　　　　　　） |
| 6事故発生場所 | Ａ） 道 路　（ 交差点 ・ T字路 ・ 横断歩道 ・ 歩道 ・ 側溝 ・ 踏切 ・ 橋 ・ カーブ道 ・ 坂 ・ 公道・ その他道路　）Ｂ）　駅　　　（駅階段　・　駅ホーム　・　駅構内）　 　　　Ｃ）　　階段　　　　　　Ｄ）　駐車場等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ｅ）　乗り物　（電車　・　バス）　　Ｆ）　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 7　　事故の程度（○で囲み休業日数をはっきり） | Ａ）死亡 | Ｂ）永久全労働不能 | Ｃ）永久一部労働不能 | 一　時　労　働　不　能 | Ｇ）休業なし |
| Ｄ）8日以上休業 | Ｅ）4～7日休業 | Ｆ）1～3日休業 |
| 　　　　　　　　　　　級 | 　　　　　　　　　　　　　級 | 　　　　　　　　　　日 | 　　　　　　　　　　　日 | 　　　　　　　　　　日 |
| 8主な傷病名等 | Ａ）主な傷病名 | Ｂ）被災者の復帰有　（元の職場・配転） ・ 無　（現在も療養中・退社・その他） |
| 9　被災時の乗物 | Ａ）徒歩　　　Ｂ）自転車　　　Ｃ）バイク　　　Ｄ）自家用車　　　Ｅ）業務用車両　　　Ｆ）電車　　　Ｇ）バス　　　Ｈ）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 10　事故の原因 | Ａ）転倒［どこで（　　　　　　　　　　）どうして（　　　　　　　　　　　　　）］　　I）無理な姿勢・動作の反動［どうして（ 　　 　 　）］　Ｂ）墜落・転落［何から（　　　　　　　　　）何へ（　　　　　　　　　　　）］　　Ｊ）高温・低温物［何で（　　　　　　　　 　）どうして（　　　　　　　　　 　）］　　Ｃ）激突した［何に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　）］ 　K) ガス中毒　　　　　　　　　　　　　　　　Ｄ）はさまれた［何に（　　　　　　　　）どこを（　　　　　　　　　　　 　）］　 L）交通事故**→**事故の相手 ａ）バイク　ｂ）乗用車　ｃ）トラック・ダンプ　Ｅ）飛来・落下物［何が（　　 ）どこに（ 　 　 ）］ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ｄ）工事用車両　ｅ）バス　ｆ）　人　ｇ）自転車Ｆ）倒壊・崩れてきた［何が（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）］　　　　　　　　　 ｈ）自己のみ　ⅰ) その他（　　　　　　）Ｇ）激突された［何に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）］　 M）犯人・暴漢・動物等に［何に（　　　　　　　）どのように（　　　　　　　　　　　　　　）］　Ｈ）切れた・こすれた［何に（　　　　　）どこを（　　　　　　　　　　　　　）］　　N）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　  |
| 11その事故の 　　　責任 | A) 交通事故　　　　　　 | 　ａ）もらい事故　　　ｂ）自損事故　　　ｃ）　双方責任事故　　　ｄ）その他　　　　ｅ）不明　 |
| B) 交通事故以外　　　 | 　ａ）自己の責任（不注意など）　　ｂ）他者の責任（本人の責任なし）　　ｃ）　双方責任　　ｄ）不明　　　ｅ）その他 |
| 12事故の概要* ①場所

②作業内容③物や環境④不安全な状態⑤どのようにして事故が発生したかを明確に記す。（図　面）特に「死亡」「永久全」「永久一部」の事故は図面を付けて解説（別紙も可） |  |
| 13　被災者数 | 当該被災者を含め社員　（　　　　　　）名被災 |
| 14　保険負担機関 | Ａ）労災（　　　％）　　　　　Ｂ）自動車保険（　　　　　％）　　　Ｃ）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

記入者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　役職

※(一社)全国警備業協会が「労災事故実態調査」において加盟員から個人情報を収集、利用する目的は、加盟員の労災事故の実態を明らかにし、労災事故防止、労災保険収支改善活動の資料とすることにあり、第三者に開示することはありません。当協会は、加盟員のプライバシーを尊重し、個人情報保護法及び「警備業における個人情報の保護に関するガイドライン」を遵守して、個人情報を慎重に取り扱います。

業務災害